

～パリ 2024 オリンピック・パラリンピック日本代表× 広瀬すず × Mr.Children「名もなき詩」～
**“三井のすずちゃん”が「1人4役」で
バスケ・サッカーなど各種競技に挑戦！？
三井不動産 TVCM シリーズ「三井のすずちゃん」
「三井のすずちゃん オリパラ」篇 7月25日(木)から全国で放映開始！**

三井不動産株式会社(所在地:東京都中央区、代表取締役社長:植田俊)は、女優の広瀬すずさんが主人公を務める TVCM「三井のすずちゃん」シリーズ「オリパラ」篇(30秒・60秒)を、7月25日(木)より放映開始いたします。



本作品は、“三井のすずちゃん”こと広瀬すずさんが、三井不動産のさまざまな街づくりや施設、不動産業を超えた新しい取り組みを紹介していくシリーズ CM です。三井不動産の街づくりの魅力を、Mr.Children の「名もなき詩」にのせて発信しており、放映開始以来、多くの皆さまからご好評をいただいています。

今回の「三井のすずちゃん」シリーズは、今年7月26日、8月28日からそれぞれ開幕するパリ 2024 オリンピック・パラリンピックにあわせて制作した「オリパラ」篇です。三井不動産は公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会、公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人日本バスケットボール協会、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会、一般社団法人日本車いすラグビー連盟と、それぞれ不動産開発における「街づくりパートナー」としてスポンサーシップ契約を締結し、日本代表を応援しています。CM 内では、三井不動産の手掛ける街や施設を飛び回りながら、バスケットボール、車いすラグビー、サッカー、スポーツクライミングなどの日本代表選手が出場するオリンピック・パラリンピック競技に広瀬さんが挑戦します。広瀬さんの活躍を、街が一体となって応援するストーリーを通じて、三井不動産のスポーツ・エンターテインメントの力を活かした街づくりの魅力を発信しながら、今年のパリ 2024 オリンピック・パラリンピック日本代表の活躍を応援する CM となっています。CM にはパラリンピック出場経験もある車いすラグビーの今井友明選手(三菱商事(株)所属)も登場。楽曲の「名もなき詩」も今までとは異なるアレンジでの使用となっています！広瀬さんが様々な競技の選手に扮しながら、華麗なプレーを披露し続ける迫力のある展開を、CM 本篇にてお楽しみください。

■TVCM ストーリー

「三井のすずちゃん オリパラ」篇(30秒・60秒)

CMの舞台は夜の日本橋から始まります。バスの中から外を眺める広瀬さんが、ふと「コレド室町1」のポスターに目を向けると、そこにはバスケットボール選手姿の自分が。ポスターの中の広瀬さんが様々な競技の選手に変身しながら、街を飛び回るストーリーが展開されます。

最初はポスターの中でバスケットボール選手に変身。ドリブルやターンなど、機敏な動きで活躍する様子が映し出されます。そして、向かいに位置する「三井本館」のポスターでは車いすラグビーの今井選手が登場。周囲の人も巻き込んだ迫力のある試合が繰り広げられ、パスを受け取った広瀬さんが鮮やかなジャンプシュートを決めます。

次の場面は「東京ミッドタウン日比谷」。今度はサッカー日本代表に扮した広瀬さんが、周りの観客に見守られ、相手選手と競り合いながら華麗なヘディングシュートを決めます。次のボールの行先は「MIYASHITA PARK」。相手のゴールキーパーがゴールを守ると、観客も盛り上がります。

キーパーに弾かれたボールが渋谷横丁上空に舞い上がり、ボールを追いかける広瀬さんは「MIYASHITA PARK」の壁をスポーツクライミングの選手に扮して駆け上がります。頂上に達した広瀬さんがボールを弾いた先は、物語が始まった日本橋。バスケットボールの試合が行われている「コレド室町テラス」の大型ビジョン内の広瀬さんが見事にボールをキャッチし、ビジョンの中から現実世界へボールを投げ、シュートを狙います。固唾を飲んで見守る観客を前に、見事シュートが決まり、観客も大歓声をあげ、スポーツによる街の盛り上がりを伝えます。

■撮影エピソード

◇各競技の演技指導を受けた広瀬さん。運動神経の良さと吸収の速さに現場からは歓声も

各競技の撮影では、広瀬さんに対して演技指導スタッフから動きのレクチャーがありました。経験のあるバスケットボールはもちろんのこと、サッカーのヘディングやスポーツクライミングなど、新しく挑戦する競技も難なくこなします。広瀬さんの運動神経の良さと吸収の速さに、現場からは思わず拍手が起こる場面もありました。CM内の広瀬さんのアスリート並みの動きにご注目ください。

◇各競技のユニフォームを着て撮影に挑む広瀬さん

各競技の日本代表のユニフォームを着たシーンの撮影が多かった広瀬さん。バスケットボールやサッカーのユニフォームを着て「みんなで街から力を届けるぞ」という掛け声とともにボールを投げたり蹴ったりするシーンは、日本代表顔負けの動きでした。ユニフォームで気分も上がるとおっしゃっていた広瀬さん、楽しそうな表情で撮影に挑みました。

◇“小さな観客”の登場に、広瀬さんが癒される

撮影の合間に、広瀬さんの事務所の後輩の広多烈くんが見学に訪れました。カットがかかった瞬間に広瀬さんが烈くんの元に駆け寄り、「どうでしたか！」と話しかけたり、一緒にバスケットボールで遊んだり、本物のお姉さんのような一面も。最初は緊張気味だった烈くんも、広瀬さんの優しい声掛けにつられて次第に打ち解けていき、無邪気な笑顔に広瀬さんも癒されているようでした。

◇車いすラグビー今井友明選手との共演！広瀬さん直筆のサイン入りボールをプレゼント

CM撮影の中盤では、車いすラグビーの今井選手と共演。撮影が終わると、記念撮影を行うとともに広瀬さんからサイン入りボールのプレゼントが。今井選手からは「過去の試合で、広瀬さんのCMが会場でも流れていて元気をもらった」と嬉しい言葉を受ける広瀬さん。2人のほっこりするやり取りもメイキング映像をご覧ください。

■新 TVCM「三井のすずちゃん オリパラ」篇(60秒) ストーリーボード



(広瀬さん)
え…?



(広瀬さん)
おおー!



(広瀬さん)
えっ!



(広瀬さん NA)
スポーツには
人の心を動かす力がある



(広瀬さん)
私…!?



(広瀬さん)
えっ?



(広瀬さん NA)
その感動は、やがて街を
変えていく力になる





(広瀬さん NA)
三井不動産

(広瀬さん NA)
さあ、街から未来を
かえよう

■広瀬すずさんインタビュー

——今回の撮影はいかがでしたか？印象的なシーンがあればお聞かせください。

また、各競技のユニフォームなども着ての撮影ですが、お気持ちはいかがでしょうか？

色々なスポーツに挑戦するので、バスケットボールをやっていたとはいえ、辞めてからの方が年数は長いので、「動けるかな？」という不安はありました。でも、今までの三井のすずちゃんとは一味違うストーリーなので、完成が楽しみだなと思います。

代表選手の皆さまが着られているユニフォームは、テレビでしか見たことがなかったのでソワソワします！気分が上がって、普段とは違う「気づき」を与えてくれます！

——最近、ユニフォームを着られる機会はありますか？

ないです。中学生の頃の試合以来、ユニフォームを着る機会はありませんでした。

——今回のCMは今年開催のパリオリンピックに出場する TEAM JAPAN にまつわる内容でしたが、パリオリンピックで注目している競技はありますか？

ずっと応援させていただいているのはバスケットボールです！今（撮影時点）はまだ出場選手が決まっていないので、毎日予想して楽しんでいます。

——やはり最近の試合などを見たりして、楽しみにしていましたか？

試合を観ることにハマっています！Bリーグも観るようになりました。もちろん他競技も、TVでサッカーをやっていたらずっと観ています。応援するようになってから選手に詳しくなったり、また選手の名前を覚えたりするとさらに楽しいと思うので、特にサッカー・バスケットボールは注目したいなと思っています。

——今回のCMでは、鮮やかなシュートを決めるシーンなどがまさに“ナイスプレー”でしたが、

広瀬さんが最近の生活の中で“ナイスプレー”をした、これは気持ちがよかったという出来事がありましたか？

撮影が巻いた日です！（笑）思わず拍手してしまいます。次に入る作品のリハーサルも、ほぼ毎回早く終わって嬉しいです。良いスタートが切れているなと思います。なので、撮影が巻いた時が“ナイスプレー”です！

——それはご自身のプレーが、でしょうか？

チーム全体です！巻いた時に思わず「だよね！」と言い合う、みたいな（笑）巻くって皆さん嬉しいじゃないですか。何か良いですね、好きです！（笑）

——今回のCMでは、サッカー、バスケ、スポーツクライミング、車いすラグビーと、

様々なスポーツが登場し広瀬さんが撮影でそれぞれの競技に挑戦されていましたが、

スポーツに限らず今後、広瀬さんが挑戦してみたいことはありますか？

ここ7年ぐらいキックボクシングをやっているのですが、だんだん飽きてきたというか、行くペースが一気に下がってしまっ。なので、ピラティスに通ったり、今はそれが飽きたので別のピラティスに通ったりしています。でも身体は欲のまま動かしたいと思っているので、毎回別の種類の運動で再開するというのが続いています。

実は、バドミントンも好きなんです。ただ、一人ではできないので誰か一緒にやってくれないかな？と思っています（笑） みんなでできるスポーツをやりたいなと思っています。最近は事務所で体育館を借りてくれるので、何回

かバスケットボールをやったりしています。身体を動かすのが好きなので、もっといっぱい運動したいなと思っています。前回のワールドカップのバスケットボール試合が終わってから、私の回りにもバスケットファンが増えて。自分たちも選手のように動けると思って挑戦してみるのですが、夢と現実が全く違うことに気づき、意外と盛り上がります！（笑）そのようなことを、一緒にやってくれる人を募集中です。

——広瀬さんのバドミントンの腕前はいかがですか？

普通です！多分（笑）バドミントンは割と子供の時から一番馴染みがあるので、下手というわけではないと思うのですが、“ラケット系”はあまり得意じゃないというか、経験がないというか…テニスや卓球などもとても好きで、そういったスポーツにもチャレンジしてみたいなと思います。

——今回のCMでは、前作に引き続きバスケットボールのシーンがあります。

広瀬さんは学生時代にバスケットボールをされていたと思いますが、その時の楽しい思い出など、忘れられないエピソードはありますか？

小学校の頃はよく遠征に行っていて、私は静岡にいましたが、千葉や愛知にとても仲の良いチームがいっぱいあり、そのチームの子たちと文通をしていたことがとても思い出に残っています。

全国大会を目指して頑張っている同士の“熱い手紙”をよく交わしていました。でも、今そのような場面がないなと思っています。文通をしていた中の一人の子は、私がこの仕事を始めた頃、事務所にも手紙を送ってくれました。「覚えてますか？」と書かれているのを見て、「え、あの子だ！」と驚き、また再会することもあったりして。そんな出来事が、凄く印象的でした。

小学校の時は携帯などを持っていなかったんで、みんなでよく文通していました。試合で会ったらお手紙をお互いに渡す、というのをしょっちゅうやっていました。

——今回のCMで三井のすずちゃんが三井不動産にまつわるさまざまな場所や施設に瞬間移動するシーンが印象的ですが、もし広瀬さんが瞬間移動できるとしたら、どこに行ってどんなことをしたいですか？

いつでも家に帰れるようにしたいです！（笑）控室とかではなく、ドアを開けたら家、みたいな。猫ちゃんを飼っているんで、長時間の撮影だと、夜になるにつれてだんだん心配になってきてしまっ。「ただいま！」とすぐ帰れる、瞬間移動がほしいです。

——それだと、撮影の合間にも心配になったら帰れますね。

そうですね！ご飯がなくなったら帰ることもできますし、家に瞬間移動できるということは、地方の泊まりもなくなるということなので。家が大好きな私にとって、ノンストレスな生活ができそうです。

——今回のCMは、ドキドキハラハラするオリンピックに関連した試合の競技シーンが印象的ですが、広瀬さんが大事な局面で必ず行う、勝負前のルーティンなどはありますか？

全然ないです（笑）“緊張しい”というタイプでもなくて、常に緊張感はあるけど「（心臓が）バクバクしてきた」というような緊張はあまりなくて。割と「構えずに行ってみよう！」という感じです。今はないのですが、小学校の頃にバスケットボールをしていた時は、試合の日の朝ご飯にお餅を食べるとすこぶる調子がいい、と思っていた時期がありました！なので、上京して最初の頃は、撮影の日の早朝は絶対に気分が上がる朝ごはんを食べる！というのをよくやっていました。

——今は大事な局面の前に、何かを食べたりしていますか？

一時期は1ヶ月毎日のように唐揚げを食べていたのですが、別にハラハラドキドキする前、という訳でもなくて…でも、確かにルーティンが1つあると気が楽だなどは思います。唐揚げを毎日食べるとか、必ず毎日7,8時間は寝るとか。ただ、私は良い意味で気が収まっているので、落ち着けてしまいます。なので、今は大事な時に何かを食べる、というのはいないです。一回、何も考えずに「行っちゃえ！」という感じです！

■新TVCM 概要

タイトル 「三井のすずちゃん オリパラ」篇(30秒・60秒)
出演 広瀬すず
楽曲 「名もなき詩」 Mr.Children
放映開始日 2024年7月25日(木)
放送地域 全国
動画公開 URL <https://www.mitsuifudosan.co.jp/brand/mitsuino-suzuchan/>
※コーポレートサイトの他、以下の公式 YouTube からもご覧いただけます。

<https://youtu.be/dCA6jWEru78>(30秒版 CM 字幕あり)

<https://youtu.be/5hrzl1Ei9Kw>(60秒版 CM 字幕あり)

<https://youtu.be/IRiHARGK6Vc>(6秒版デジタル広告)

<https://youtu.be/ICcZVfVxW-o>(6秒版デジタル広告・サッカーバージョン)

<https://youtu.be/UnbaXG8ueWU>(6秒版デジタル広告・バスケットバージョン)

<https://youtu.be/bvYyUIZF1Q>(メイキング)

■スタッフリスト

<TVCM>

Creative Director / Copy Writer	岩田 純平	電通
Planner	鈴木 晋太郎	電通
Art Director	江波戸 李生	電通
Business Producer	河津 賢次郎	電通
Creative Producer	中尾 綾子	電通クリエイティブフォース
Producer	福原 健司	AOI Pro.
Producer	神崎 智弘	AOI Pro.
Production Manager	伊藤 慧	AOI Pro.
Director	谷川 英司	TOKYO
Cinematographer	松本 典朗	松本撮影事務所
Light	上野 甲子朗	UENO
Art	江口 涼子	グレイ
Stylist	丸山 晃	フリーランス
Hair make	奥平 正芳	フリーランス

■三井不動産の街づくりとスポーツ

三井不動産は、2016年から「BE THE CHANGE」というスローガンを掲げ、スポーツの要素を盛り込んださまざまな街づくりを手掛けてまいりました。2024年4月に策定した長期経営方針「& INNOVATION 2030」でも、事業戦略に掲げる新たなアセットクラスへの展開に向け、スポーツを通じた感動体験の創出を目指しています。

ボルダリングウォールやスケート場などを備えた「MIYASHITA PARK」、200m陸上トラックなどを含むスポーツパークを有する「三井ショッピングパーク ららぽーと福岡」、本格的なスポーツ・エンターテインメントイベントが実施可能な屋内型スタジアムコート有する「三井ショッピングパーク ららぽーと堺」などの『場』を整えるとともに、子どもたちがアスリートの1DAYのレッスンを受けられる「三井不動産スポーツアカデミー」などのイベント実施をはじめとした『コミュニティ』づくりを進めており、その取り組みを加速しています。

2024年5月29日には収容人数1万人規模の大型多目的アリーナ施設「LaLa arena TOKYO-BAY」(株式会社MIXIとの共同事業)が開業し、今後も「スポーツの力」を活用した街づくりを推進してまいります。



MIYASHITA PARK
(東京都渋谷区)



三井ショッピングパーク ららぽーと福岡
(福岡県福岡市)



三井ショッピングパーク ららぽーと堺
(大阪府堺市)



LaLa arena TOKYO-BAY
(千葉県船橋市)



三井不動産スポーツアカデミー
(バスケットボールアカデミー)



三井不動産スポーツアカデミー
(アイススケートアカデミー)

BE THE CHANGE

一人ひとりが変化そのものになろうという意味の「BE THE CHANGE」のロゴは、世界を変える「風」をモチーフにデザインされました。三井不動産のコーポレートカラーの二色で塗り分けられたエレメントは、「風に乗って飛び立つ鳥」をイメージしています。「人が変われば、世界は変わる」という思いから、掲げたスローガンです。

■契約スポーツ関連団体

団体	呼称	エンブレム・マーク
<u>JOC</u>	<u>JOC ゴールド街づくりパートナー</u> <u>TEAM JAPAN ゴールド街づくりパートナー</u>	
<u>JPC</u>	<u>JPC オフィシャル街づくりスポンサー</u>	
<u>JFA</u>	<u>JFA 街づくりパートナー</u>	
三井不動産はJFAメジャーパートナーです		
<u>JBA</u>	<u>JBA オフィシャル街づくりパートナー</u>	
<u>JMSCA</u>	<u>JMSCA ゴールド街づくりスポンサー</u>	
<u>JWRF</u>	<u>JWRF トップ街づくりパートナー</u>	

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALTY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

*なお、本リリースの取組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における1つの目標に貢献しています。

